

心の風景

176



イチョウ



イチョウは、シーラカンスやメタセコイアと同じく、「生きた化石」のひとつです。約1億5千万年前、世界中に繁茂し、恐竜が絶滅したといわれる氷河期にも一種類だけ中国で生き残り、日本に伝わりました。病害虫に強く、防火にもよいと言われ、社寺の境内などに多く植えられています。
(羽崎)



表紙の人

内山はるみさん
(春里公民館ホールにて)

テンポのいいビートに乗って、華麗に演技を魅せる内山さん。鮮やかなピンクのレオタードは手作りです。「全国大会に出場するときには、自分でつくってモチベーションを上げています。」と、にっこり。これで13着目になりました。目下12月に尼崎市で開かれる、全国フライト選手権大会での上位入賞が目標です。

「エアロビックは、音楽に合わせて体を動かす生涯スポーツ。自分のペースで誰でも楽しみながらできますよ。」と、さわやかに魅力を語ります。現在、若葉台の自治会体育室でもシニア・エアロビック教室を担当しています。

また一方で、長年福祉に携わり、感じてきた思いから、平成17年にNPO法人ピュア・マインドを設立し、仲間とともに若葉台で障がい児・障がい者支援施設「Sunプレイス」の運営を始めました。

エアロビックを原動力にして、施設の運営に情熱を注ぎ込む内山さん。「そのどちらも生きがい」と強い信念を持って多忙な日々を送ります。

広報かにNo.654 2009年10月1日号 編集・発行／可児市役所 〒509-0292 岐阜県可児市広見一丁目1番地
☎(0574) 621111 FAX (0574) 610345 URL <http://www.city.kani.lg.jp/>

市の人口 102,223人(男/50,715人 女/51,508人) 世帯数 38,339世帯(9月1日現在)
(前月より82人減・22世帯減、昨年同月より1,226人減・92世帯減)



広報かには再生紙を使用しています。
大豆油インキで印刷されています。